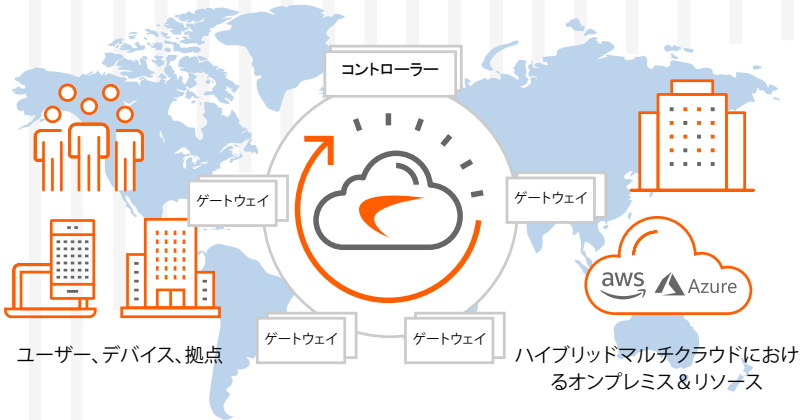
SONICWALL

Cloud Edge Secure Access

グローバル規模のゼロトラストネットワークアクセスを数分で導入

SonicWall Cloud Edge Secure Access は、AWS、Azure、Google クラウドなどへのサイト間接続およびハイブリッドクラウド接続に対応するシンプルな NaaS（Network-as-a-Service）を実現します。これは、ゼロトラスト、最小権限のセキュリティ、ソフトウェアデファインド・マイクロセグメンテーションを併用することにより、ユーザーやデバイスが必要なものだけにアクセスできるようにするもので、知る必要のある人に限定して知らせる「need to know」という概念に似ています。

これにより企業は、柔軟なリモートワーク制度を提供し、業務の柔軟性を維持しつつ、コストのかかるセキュリティ侵害から高価な資産を保護することができるようになります。



ハイライト

- ゼロトラストとソフトウェアデファインド ・ マイクロセグメンテーションポリシーの併用により侵害の拡大を効果的に防止。
- LDAP、Okta、Google、Azure ID プロバイダーサービスを使用してシングルサインオンと多要素認証に対応。
- ネットワークトラフィックコントロール（NTC）は、誰がどこから特定のネットワークやサービスにアクセスできるかを定義して、ファイアウォールレベルの保護を実現。
- デバイスポスチャーチェック（DPC）は、認証され準拠しているデバイスにのみネットワークアクセスを許可。
- クライアントアプリは macOS、Win10、Android、iOS に対応。
- RDP、VNC、SSH、HTTP/HTTPS を使用してクライアントレスのリモートデスクトップアクセスに対応し、あらゆる一般のデバイスからの Web アクセスを実現。
- 最新の高速 WireGuard セキュアトンネルでユーザー体験を向上。
- Always On VPN はオフィス内環境をエミュレートし、公共ホットスポットでも強力なセキュリティポスチャーを維持。
- ドラッグ &ドロップ式のポリシー設定画面により時間を節約し、ダッシュボードから簡単にコンプライアンス監査を実施可能。
- ネットワーク監視機能によってトラフィックパターンや、ユーザー、グループ、サーバーのセキュリティポスチャーを包括的に把握。

主な機能。機能概要の全文はこちら ≫

10～数千人	5～15分	30以上のPoP
ユーザー規模	導入時間	米国、ヨーロッパ、中東、アジア

ゼロトラスト・ネットワークアクセスは明示的トラストアプローチを適用し、ネットワークの機密領域へのアクセスを制限し、ビジネス資産を保護

www.sonicwall.com/cloud-edge

DATASHEET

従来の VPN ソリューションは、クラウド時代には向いていません。暗黙的な信頼によって脅威を文字通りネットワークの中へ入れてしまう、導入に長い時間がかかる、ヘアピン通信によりクラウドの待機時間が増大し、ユーザー利便性が悪化するなど、本質的な問題があります。

Gartner の調査によると、2023 年までに 60%の企業が自社のリモートアクセス仮想プライベートネットワーク（VPN）の大半をゼロトラストネットワークアクセス（ZTNA）に移行すると予想しています。

急速な拡張とグローバルな導入に対応するインフラストラクチャ

SonicWall Cloud Edge Secure Access は、高度なクラウドネイティブアーキテクチャであるソフトウェアデファインド・ペリメーター（SDP）を中心に構築されており、迅速な導入とセルフサービスのオンボーディングを実現します。

- 迅速な導入 – IT 管理者は、サインアップ、ゲートウェイの作成、ネットワークとユーザーの状況に応じたきめ細かいポリシーの設定を 15 分以内に実行できます。
- 迅速なユーザーオンボーディング – エンドユーザーは、モバイルデバイスまたはデスクトップのクライアントアプリを介して接続するか、公共のコンピュータを使用している場合、ブラウザがあればクライアントのインストールを完全に回避することも可能です。セルフサービスの導入モデルなら、5 分でオンボーディングを完了できます。

SDP は、ユーザーやデバイスを認証するコントローラをトラストブローカーとして機能するゲートウェイから分離するため、安全性の高い設計となっています。ゲートウェイをエンドユーザーの近くに分散させることで、Cloud Edge Secure Access は必要に応じて迅速に拡張して高性能を維持するとともに、最高のクラウドサービスを提供できます。

この機能分離により、Cloud Edge Secure Access は、DDoS、公共 Wi-Fi の乗っ取り、SYN フラット、Slowloris などの一般的なサイバー脅威を阻止することもできます。

ユーザーをフォローするソフトウェアデファインド・マイクロペリメーターセキュリティ

今日の従業員は、どこでも仕事のできる柔軟性を求めています。そして組織はクラウドを活用してコストを削減し、業務を効率化したいと考えています。つまり、すべてが一元化された拠点の外にあり、物理的なファイアウォールの保護範囲を超えています。この新たな現実の逆転により、現在のオンプレミスのサービス提供モデルを、ユーザーをフォローする機敏なセキュリティモデルで補完するニーズが生じています。

SonicWall Cloud Edge Secure Access では、ペリメーター（防御ライン）がソフトウェアデファインドとなっており、マイクロペリメーターの各セグメントがアクセスポリシーによって定義された特定の種類のトラフィックフローを囲い込みます。セグメントはユーザーから始まり、特定のネットワーク、サービス、クラウド上のあらゆる場所にある資産にまで広がるため、従来よりはるかに汎用性の高いアプローチとなります。

ゼロトラストによるネットワークアクセス

何も信頼せず、すべてを検証

ゼロトラストのポリシーでは、以下のサポートにより、適切なコンテキストを持つ外部ユーザーに一連のネットワークリソースへの安全なアクセスを許可します：

- シングルサインオンと多要素認証の連携 – この組み合わせにより、ユーザーは 1 つのポータルで認証を受けるだけで、ハイブリッド IT 環境を一貫してシームレスに利用できます。
- クラウドベースの大手 ID 管理プロバイダーと統合 – 組織は、LDAP のようなオンプレミスのレガシー資産のサービス寿命を延長するか、または Azure AD、Google Cloud Identity、Okta などのプロバイダーが提供する最新のクラウドベースの ID 管理サービスに移行することができます。
- デバイスポスチャーチェック（PDC）によるコンテキスト主導型アクセス – OS の整合性とマルウェア不在環境の検証を経た準拠デバイスや認証デバイスにのみネットワークアクセスを許可し、インフラへのマルウェア侵入を防止します。
- ソフトウェアデファインド・マイクロセグメンテーション – ネットワークトラフィックコントロール（NTC）は、すべての受信トラフィックを詳細に分割し、マルウェアや不正ユーザーによるネットワークリソースや機密データの侵害を防ぎます。
- 最小権限アクセス制御 – 組織は、ユーザーやグループの ID、アクセスされるデータの機密性など、重要な属性に基づいてユーザーによるリソースの利用を制限できます。

どこでも安全に仕事ができる

信頼できるエリアから公共ホットスポットまで

- 自動 Wi-Fi セキュリティ – Windows と Mac OS に対応する Cloud Edge Secure Access は、環境を予防的に監視し、公共ホットスポットで安全なアクセス接続を自動的に有効にします。この保護機能の追加により、近年増加している Wi-Fi 傍受およびそれに起因するデータの盗難やコンプライアンス違反を防ぐことができます。
- 強制停止スイッチ – 安全なアクセス接続が中断されると、デバイスのインターネット接続が即座に切断されます。これにより潜在的なサイバー攻撃を阻止し、デバイスからのデータの流出を防ぎます。
- 信頼できる Wi-Fi ネットワーク – SSID が「信頼できる」と指定されている場合は、自動 Wi-Fi セキュリティ機能は作動しません。
- Always On VPN/ アプリケーション – この便利な機能は、再ログインまたは再認証なしで、1 つまたは複数のアプリケーションに自動的に再接続します。

サイト間の相互接続または NaaS（Network as a Service）

Cloud Edge Secure Access が提供するサイト間接続サービスまたは NaaS（Network as a Service）により、IT 管理者は地理的に分散した拠点を迅速にオンボードできます。NaaS を利用すればコストのかかる MPLS に依存することなく、キオスク端末、小売店、セールスポイントをクラウド型リソースにも迅速かつ安全に接続できるようになります。

- サイト間またはサイトからクラウドへの相互接続サービス – このソリューションでは、AWS、Azure、Google Cloud などの一般的なクラウド環境に簡単に接続したり、異なる場所にある複数のネットワーク間の安全な通信リンクを作成したりできます。
- 複数の地域での導入 – 管理者は、専用の Cloud Edge ゲートウェイを複数の場所に導入し、海外の拠点や従業員に最適な速度と性能を提供することができます。

- 高性能なグローバルバックボーン – SonicWall Cloud Edge サービスは全世界でご利用いただけます。このインフラは、お客様の拠点の近くにゲートウェイを配置し、トラフィックの負荷を複数のサーバーに分散させることで、遅延時間を最小限に抑えます。
- 最先端の WireGuard トンネル – IT 管理者は、IPsec を搭載したすべてのブランチルーターやファイアウォールを駆使して、最寄りの Cloud Edge ゲートウェイに接続することが可能です。SonicWall では、より高性能な WireGuard トンネルを推奨しています。これを導入する際には、最寄りのゲートウェイへの WireGuard トンネルサービスを実行するために、拠点の Linux サーバーが必要になります。

顧客ごとのポータルを備えたネイティブマルチテナンシーサポートや、段階的なサブスクリプションサービスは、MSSP が収益性の高いビジネスを構築できるように設計されています。

機能概要

規模と性能

- 10 人から数千人のユーザーに対応
- 顧客ゲートウェイあたり 1Gbps
- ゲートウェイ追加によるクラウドの水平方向の拡張

クラウドプラットフォームの機能

- クラウドサービスの状況：https://www.sonicwall.com/support
- クラウド管理込み
- SonicWall によるインフラ管理
- MSSP と顧客によるサービス管理
- 顧客ごとの専用クラウドゲートウェイと IP アドレス
- 冗長ゲートウェイを使用した負荷分散を含む
- 2 つのサイト間で IPsec 接続または WireGuard 接続を選択可能
- デフォルトまたは社内 DNS サーバーを選択可能

ゼロトラストセキュリティ機能

- HTTP、HTTPS、RDP、VNC、SSH を使用したクライアントレスアクセス
- Windows、Mac、iOS、Android 対応のクライアントアプリを提供
- デバイスとコンテキストの検証（DPC、時間ベースのアクセス、継続的なユーザー / デバイス監視）
- 最小権限アクセスポリシーの強制（アクセス制御ポリシー）
- ソフトウェアデファインド・マイクロセグメンテーション（NTC）
- グループ、ネットワーク、ユーザー、アプリケーション、サービス、デバイスごとに適用するポリシーベースのセグメンテーション
- カスタマイズ可能なルールに基づくユーザー、グループ、サービス間のコントロール＆マイクロセグメント・ネットワークトラフィックフロー制御
- ユーザー、アプリケーション、Geo IP、地理的位置（国）、ブラウザの種類、OS、日時に基づくきめ細かいアクセス制御ポリシー

公共ホットスポットのセキュリティ

- スプリットトンネリングによりサブネットトラフィックのローカルブレイクアウトを実現
- 強制停止スイッチがデバイスのインターネット接続を切断し、データの流出を防ぐことでサイバー攻撃を阻止
- 従業員がセキュリティ保護されていない公共 Wi-Fi に接続すると、自動 Wi-Fi セキュリティ機能が自動的にデバイスを保護
- DNS フィルタリングが特定の Web サイト、サイトカテゴリー、IP アドレスへのアクセスをブロック

認証

- Okta、G Suite、Azure AD、Active Directory LDAP などのプロバイダーを通じてシングルサインオンをサポート
- SMS、DUO Security、Google 認証システムの 2 段階認証の統合で 2 段階認証に対応
- デバイスポスチャーチェック機能で接続デバイスがネットワークにアクセスする前にセキュリティとコンプライアンスを検証

エンタープライズファイアウォールとルーターの相互運用性

- SonicWall、Check Point、Fortinet、Palo Alto Networks、WatchGuard、Sophos Xyxel、UniFi、pfSense、Cisco、Untangle

モニタリング、ロギング、サポート

- 年中無休のサポートを含むフルマネージドクラウドソリューション
- ログイン、ゲートウェイ導入、デバイスとアプリの接続に関するアクティビティ監査とレポート
- SIEM 統合：セキュリティ情報とイベントをリアルタイムで取得および保存して、すべての SIEM アプリケーションに配信
- ネットワークに接続しているデバイスのリストと関連ログを自動作成
- Splunk とのクリックスルー統合

コンプライアンス

- ISO27001 & 27002、SOC-2 type 2

ゼロトラストネットワークアクセスソリューション
リモートワーカー、分散型企業、MSSP に対応

www.sonicwall.com/products/cloud-edge-secure-access

SonicWall について

SonicWall は、Boundless Cybersecurity を提供することにより、誰もがリモート、モバイル状態で危険にさらされながら仕事をするという超分散化時代のビジネスの現実に対処します。未知の領域を探求し、リアルタイムの可視性を提供しながら経済の大躍進を実現している SonicWall は、サイバーセキュリティ業務上の課題を解決して世界中の企業や政府、中小企業をサポートします。詳細については、www.sonicwall.com をご覧いただくか、Twitter、LinkedIn、Facebook、Instagram をフォローしてください。

SonicWall Inc.
1033 McCarthy Boulevard | Milpitas, CA 95035
詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。
www.sonicwall.com

SONICWALL

JA_Datasheet-CloudEdge-US-COG-4886